

# rebel 1100

Rebel 1100

製品説明書



Rebelシリーズは、2017年に「モーターサイクルのある生活の楽しみ、喜びを、もっと多くのお客様へ提供したい」という思いを込めて、Rebel 250、Rebel 300、Rebel 500の3モデルをグローバルに展開しました。多くのお客様から支持され、世界中でシリーズ合計年間約25,000台のRebelをお客様にお届けしています。

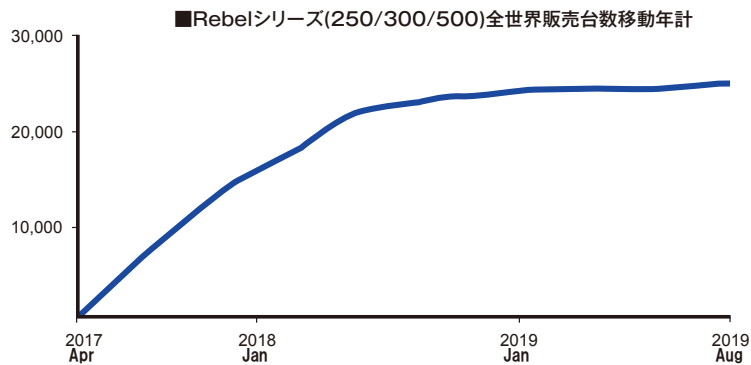
想定されるお客様としていたジェネレーションY※はもとより世界中の幅広い年齢層からも評価をいただき、多くのお客様にRebelのある生活を楽しんで頂いています。

今回新たに開発したRebel 1100は、お客様の琴線に触れるCoolなスタイリングと刺激的なパフォーマンスを発揮する1,082cc水冷直列二気筒エンジンを搭載し「Sit back & Enjoy the ride」をテーマにしたクルーザーとして開発しました。

またエンジンタイプとしてトランスミッションをマニュアルトランスミッション(以後MT)とデュアルクラッチトランスミッション(以後DCT)の2タイプを用意しました。車体パッケージは、マスの集中と低重心化を徹底的に突き詰め、刺激的で余裕のあるエンジンパフォーマンスは各モードでキャラクターを棲み分けし、毎日の通勤・通学から週末のロングトリップ、街中からワインディングまで、より幅広いお客様のニーズにお応えできるようにしました。

※【ジェネレーションY】

アメリカ合衆国において1980年代から1990年代中盤に生まれた世代で、IT繁盛期に成長したことでデジタルネイティブやミレニアル世代ともいわれる。



■Rebelの世界観を表すイメージ図



## ●スタイリングデザイン:コンセプト

Rebel 1100のスタイリングは、Rebelシリーズのスタイリングを創出したアメリカのデザインスタジオから生まれました。スタイリングデザインコンセプトは、Rebelシリーズの「SIMPLE」「RAW」(未加工の素材)「CASUAL」に、「SERIOUS」を付与。現行Rebelシリーズからの排気量アップと共に重厚感をまとい、人が乗った状態でもバランスの取れた人馬一体感のある、見て、見られて Coolなプロポーションに加え、各部には高品位な表面処理や仕上げを施し、ブラックアウトを徹底。スポーツバイクを想起させる足まわり部品を採用したことで、エレガントでありながらもスポーティさを兼ね備えたクルーザーを表現しました。

### ■デザインスケッチ



■Rebel 1100 Dual Clutch Transmission (アクセサリ装着車/海外仕様車)



■Rebel 1100 Dual Clutch Transmission (アクセサリ装着車/海外仕様車)





※写真はRebel 1100 Dual Clutch Transmission (海外仕様車)

●ディメンション

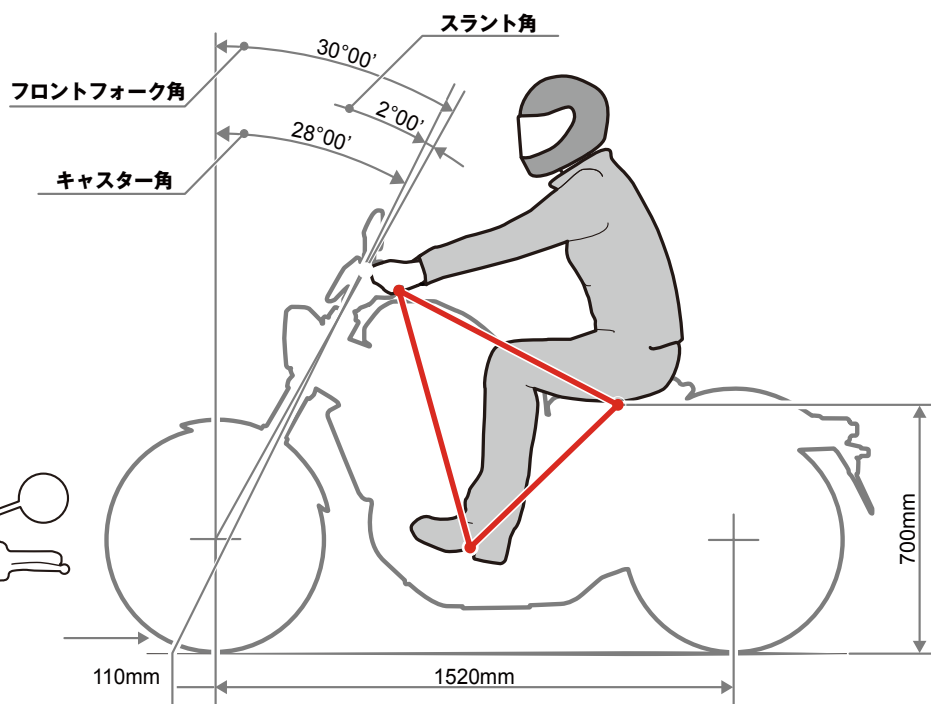
ライダーが乗車した状態のプロポーションの良さと、1,082ccの排気量に見合った頼りがいのあるボリューム感を表現するためにホイールベースを1,520mmに設定。シート高は700mmとし、ステップは足でのペダル操作がしやすい中間的なポジションを採用し、ステップ幅、ハンドル幅を最適化することで取り回し性の良さと、長時間走行時の快適性と、また威風堂々としながらスマートな乗車姿勢を演出しました。

車両重量はMT仕様で223kg、DCT仕様は233kgの軽量な車体に、取りまわしのしやすさで「Sit back & Enjoy the ride」を表現しました。

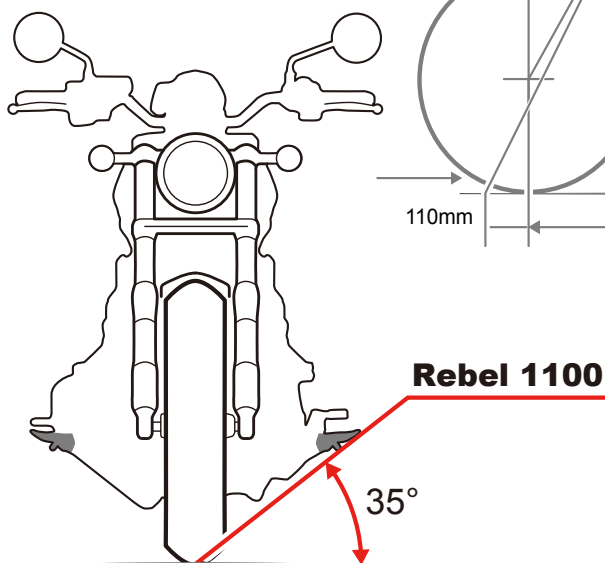
フロントフォーク角は30° としクルーザーらしいスタイリングを表現しつつ、スラント角を2° 設けることでキャスト角を28° としてトレール量を最適化。直進安定性とニュートラルなハンドリングの両立、さらに、自由度の高いポジショニングを達成。バンク角は、クルーザーカテゴリーの中で優位性のある35° ※を確保し、スポーティーな走行も楽しめる設定としています。

※ ホンダ測定値。

■ディメンション&ライディングポジション図



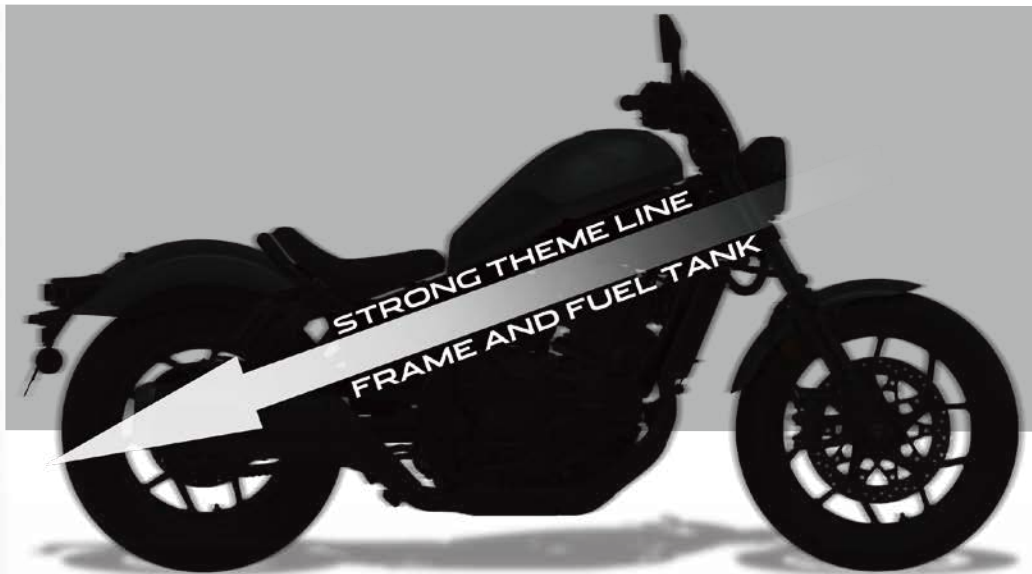
■バンク角イメージ図



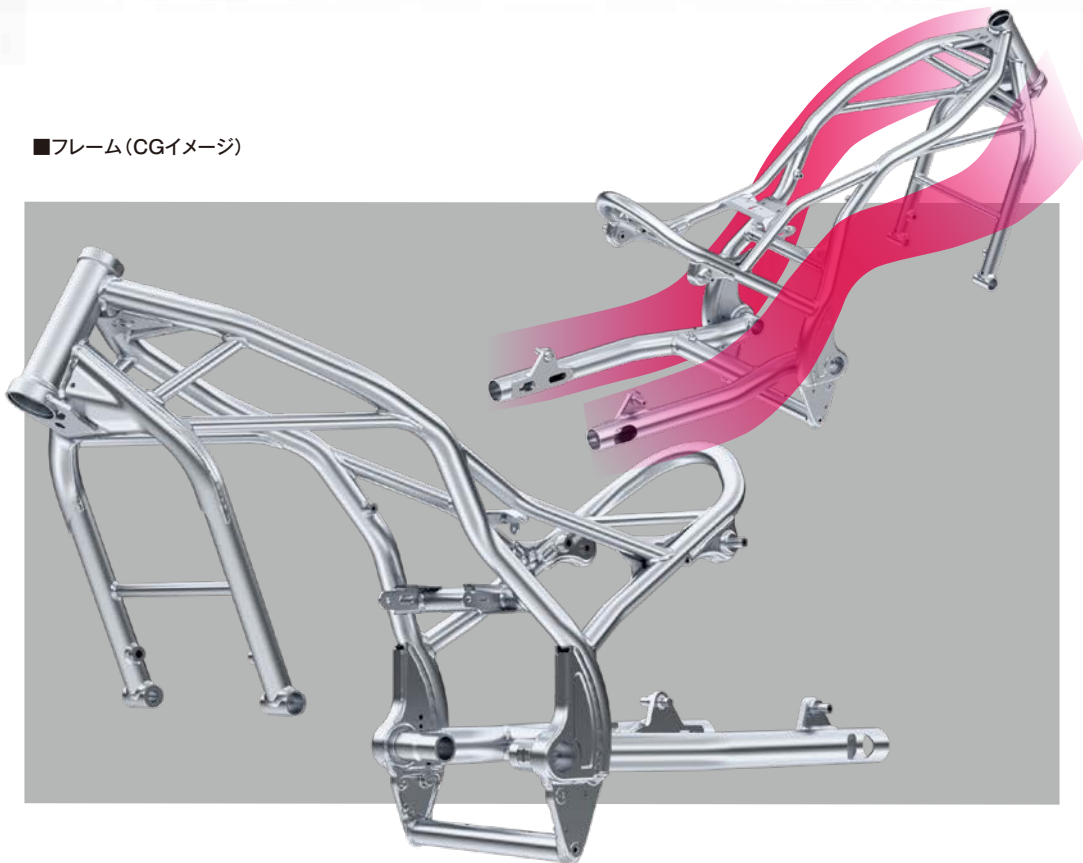
●骨格

フレームは、Rebelシリーズ共通の特徴的なスタイリングであるライダーの股下のくびれ形状、後部のループ形状を踏襲しつつ、Rebel 1100の重厚感と、ヘッドパイプから後輪までを結ぶ一本のラインをテーマとしています。メインパイプはφ35パイプを採用。スイングアームもRebelシリーズのアイコンである丸パイプ形状を継承し、排気量に見合った極太のφ50.8パイプを採用し幅広タイヤと相まって力強さを表現しました。シンプルでありながら、有機的でスリークな骨格形状として単体での美しさも徹底的に追求しました。

■フレームテーマライン



■フレーム (CGイメージ)



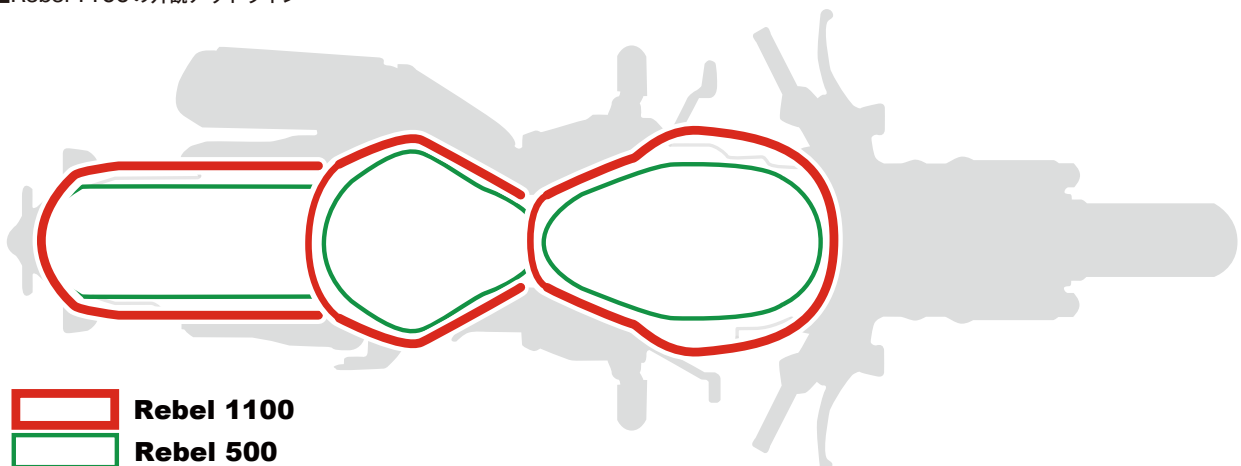
●フューエルタンク

個性を際立たせるフューエルタンクは、Rebel 1100のアイコンです。「Scallop」をスタリングモチーフにした特徴のある丸みを帯びたフォルムを実現するためにフランジレス製法を採用。さりげないローコントラストの2トーンカラーでよりタンクの造形に深みをあたえエレガントな表現に寄与しています。タンク容量は13Lとして、ツーリングに十分な容量を確保しました。サイドビューはRebelシリーズを想起させながら、180サイズのリヤタイヤと合わせて、幅広な形状としてRebel 1100の存在感を高めています。

■フューエルタンクデザインスケッチ



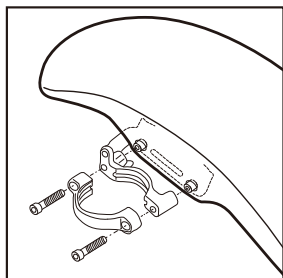
■Rebel 1100の外観アウトライン



●前後フェンダー

質感や触感に訴えるフェンダーは、前後共に厚さ1mmの鋼板を絞り成型。アルミダイカストのブラケットにより車体骨格に固定\*され、重厚な質感のある仕様にしました。素材感と機能美を追求すると共にお客様のカスタマイズイメージを膨らませます。

※特許出願中。



特許出願中

■前後フェンダー (CGイメージ)



●シート

シートは、シンプルでナロースタイルを表現するシングルサドルタイプとし、1,082ccの迫力ある加速力を受け止めるホールド形状と、快適なロングトリップも実現させる厚みで質感を持たせました。

■シート (CGイメージ)





**●メインキー/ユーティリティー**

Rebelシリーズの特徴として、エンジン始動までの所作を楽しんで頂くため、キーシリンダーの位置は車体左側に配置しました。またキー操作にてメインシートの開閉も行え、シート下には容量3Lのストレージボックスも用意。さらに3AのUSB TYPE-Cソケットも装備し、ガジェット類の収納および充電が可能で、日常の使い勝手にも配慮しています。

■メインキー、USBポート、ストレージボックス配置 (写真は海外仕様車)



## ●フロントサスペンション

フロントフォークはφ43のインナーパイプにダークネイビーの酸化チタンコートを採用し、足元を引き締め、ボトムケースはアルミ展伸材とアルミ鋳造の2ピース構造とし、スポーティーかつ力強さを表現しています。サスペンションダンパーは、カートリッジ式を採用し、優れた路面追従性とスポーティーな走りを実現しました。

### ■フロントサスペンション構成



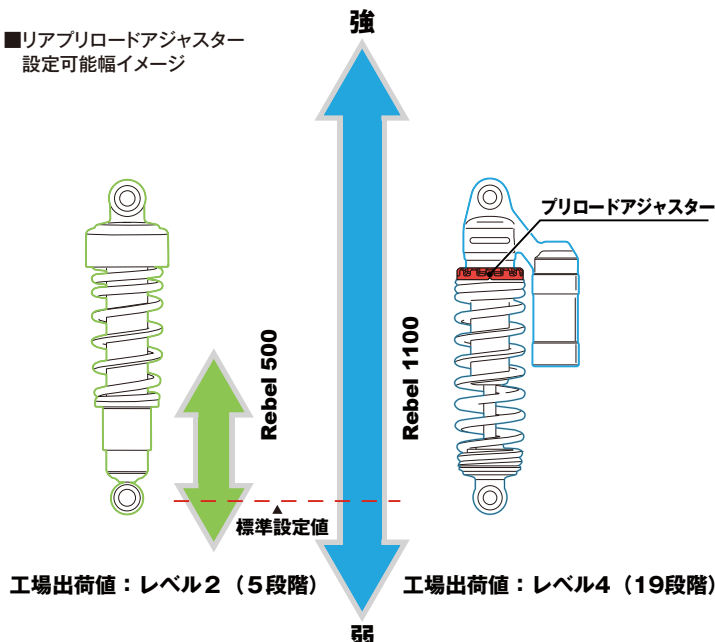
## ●リアサスペンション

リヤクッションは、ロッド径をφ12.5とし、分離加圧式ピギーバックタイプとすることで、スポーツライドにおいても安定した減衰力を発生させ、リヤまわりのスタイリングを引きたてつつ、スポーティーな走行においても良好な路面追従性を実現しました。前後サスペンションはプリロードアジャスターを設定し、お客様の体格や体重に合わせてセッティングが出来、荷物の積載時などにも合わせて調整が可能です。

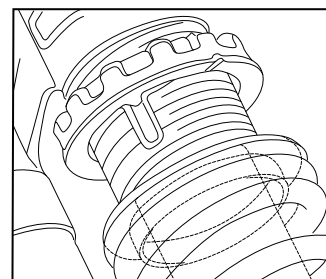
リヤのプリロードアジャスターは新構造\*とし、従来のRebelに対して設定可能幅が大幅に向上したことで、シチュエーションに合わせたより最適なセッティングが可能です。

※特許出願中。

### ■リアプリロードアジャスター 設定可能幅イメージ



### ■リアプリロードアジャスター



※写真は海外仕様車



**●ブレーキ**

ブレーキは、フロントにスポーツモデルにも採用されているモノブロックラジアルマウントキャリパーを採用。ブレーキディスクは、フロントに大径φ330のフローティングディスクを、リヤにはφ256ブレーキディスクを採用。街中からワインディングまで、コントロール性の高いブレーキ装備によりスポーティーなライディングと機能美を感じるスタイリングを実現。ABS\*を標準装備としています。

※ ABSはライダーのブレーキ操作を補助するシステムです。ABSを装備していない車両と同様に、コーナー等の手前では十分な減速が必要であり、無理な運転までは対応できません。ABS作動時は、キックバック(揺り戻し)によってシステム作動を知らせます。

**●タイヤ・ホイール**

タイヤは、フロントに130/70-18サイズを、リヤに180/65-16サイズのワイドタイヤを採用。またホイールは、フロント/リヤ共にY字5本スポークを採用し、剛性を最適化することでニュートラルなハンドリングを実現するとともに、Rebelらしいタフなボリューム感のある力強いスタイリングを両立しています。

**●チェーン**

ドライブチェーンは、黒塗装プレートチェーンを採用し、ブラックアウトスタイルを際立たせています。

**■フロントホイールまわり****■リアホイールまわり(写真は海外仕様車)**

**●ヘッドライト**

φ175の小径のLEDヘッドライトを採用。厚肉インナーレンズ直射式LEDを4個配置し、Coolでアイコン的な表現を実現。取付位置も低くおさえることにより、完成車全体のプロポーションを低く見せます。

さらにヘッドライト両側に配置された存在感のあるLED導光部を配し、被視認性を高めるとともにヘッドライトレンズのキャラクターラインを引き立てます。

**■ヘッドライト(写真は海外仕様車)****●ウインカー**

Rebelのスタイリングにマッチする、φ55の小径の新型LEDウインカーを採用。フロントは、丸型の導光リングがポジションランプの役割を果たし、Rebelをより印象付けるとともに被視認性を高めます。

**●テールランプ・ライセンスライト**

完成車全体のプロポーションを低く見せる、薄型でシンプルな楕円形状のLEDテールランプを採用。ライセンスライトも小型一体のLEDタイプとしています。

さらに、リヤまわりの灯火器類をクリアレンズで統一し、スポーティーなりヤビューデザインとしました。

**■テールランプ&ウインカー(写真は海外仕様車)**

## ●ハンドルまわり/操作系

メインキーを車体の左側に配置する事で、コックピット回りをすっきりさせ開放感を演出。

ハンドル形状はCoolな佇まいと扱いやすく快適なポジションを両立する形状としました。ハンドルホルダー部のパイプサイズはφ25.4を採用し力強さを表現、ハンドルスイッチは、手元でモード操作やクルーズコントロール操作ができる設計としました。

■ハンドルまわり(写真は海外仕様車)



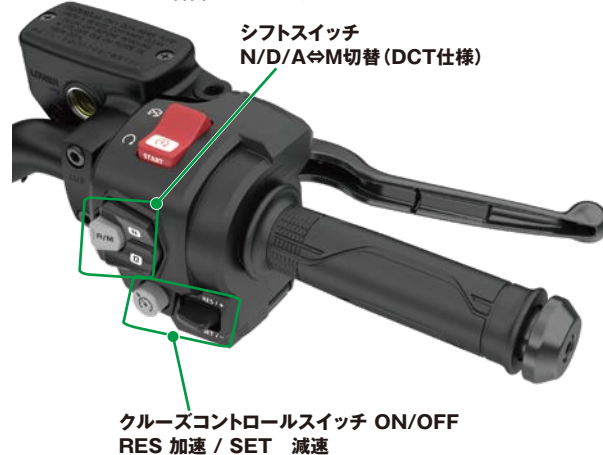
## ●クルーズコントロール

クルーズコントロールの標準装備により、高速道路などにおいて、車速を一定に保つことが可能、ロングトリップを快適に楽しむことができます。

■左側ハンドルスイッチ



■右側ハンドルスイッチ

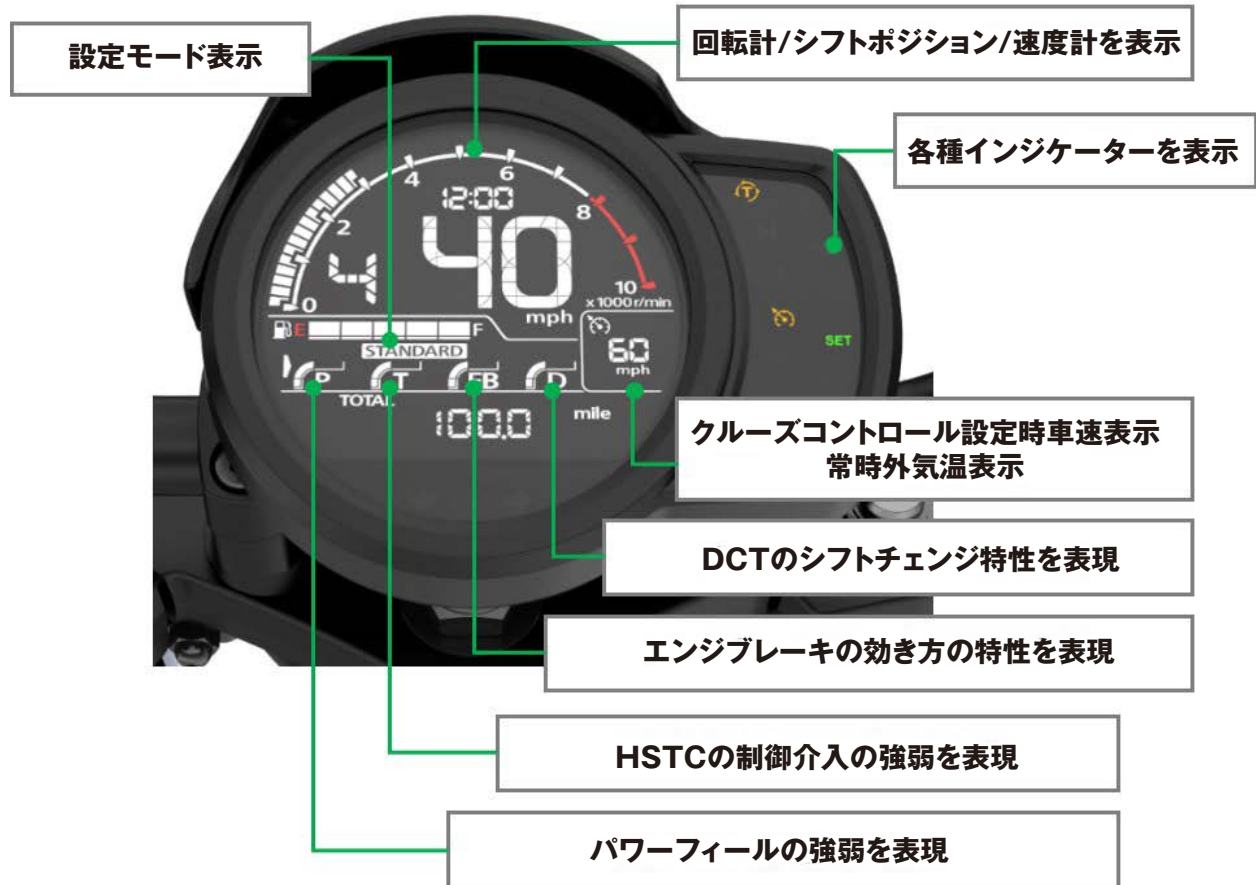


## ●スピードメーター

スピードメーターは、φ120丸型LCDを採用し、インジケーター類をオフセットして配置。

クロノグラフを想起させる表示レイアウトにネガティブ液晶を採用することでスポーティーな印象としつつも、車両からの各情報を直感的に判りやすくなるように配置しました。

## ■メーター配置 (CGイメージ)



●モード

Rebel 1100は、毎日の通勤・通学から、週末のロングトリップ、パートナーとのタンデム走行など、幅広いシチュエーションと路面状況に合わせてプリセット3+ユーザー1のモード設定としました。

モード設定により、パワーモード(パワーフィール)、HSTC(後輪トルク/ウイリーコントロール)、エンジンブレーキ(減速フィール)、DCT(シフトタイミング)\*を協調させて変更することで、最適な走行フィールを生み出します。

USERモードでは、各3段階の制御設定を好みに合わせて調整できます。始動時は前回選択したモードを記憶しているので、再設定の必要はありません。

■モード設定値一覧

		MODE名称			
		RAIN	STANDARD	SPORT	USER
各設定値	パワーモード	穏やか	標準	アグレッシブ	各設定値を3段階で設定可能  HSTCはOFF設定も可能
	HSTC/ウイリーコントロール	介入強い	標準	介入弱い	
	エンジンブレーキ	穏やか	標準	標準	
	DCTシフトスケジュール*	低回転多用	標準	高回転多用	

\* DCT仕様のみ。

●モード設定ごとのDCTシフトスケジュールの特徴

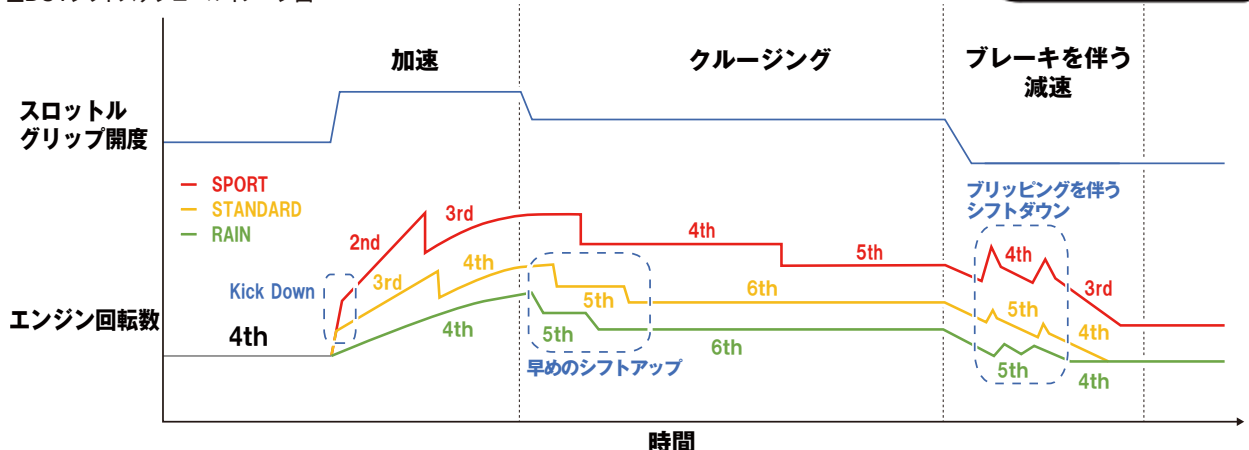
Rebel 1100のDCTシステムは、3つのモード設定に合わせた最適なセッティングを施すことで、そのキャラクターをより体感しやすいものとしています。

**STANDARDモード**は、街中のような低速移動やクルーズ中は高いギアを選択、スロットルを大きく開けると低いギアを選択し、毎日の使い勝手に最適な特性となります。

**SPORTモード**は、加速状態ではより低いギアを選択し、高回転を積極的に使用。低速時のシフトダウンではブリッピングを強めに行い、アグレッシブさを強調します。

**RAINモード**は、高いギアを多用しながら、シフトチェンジではクラッチを緩やかにつなぐことでショックをおさえ、よりスムーズな乗り心地を実現します。

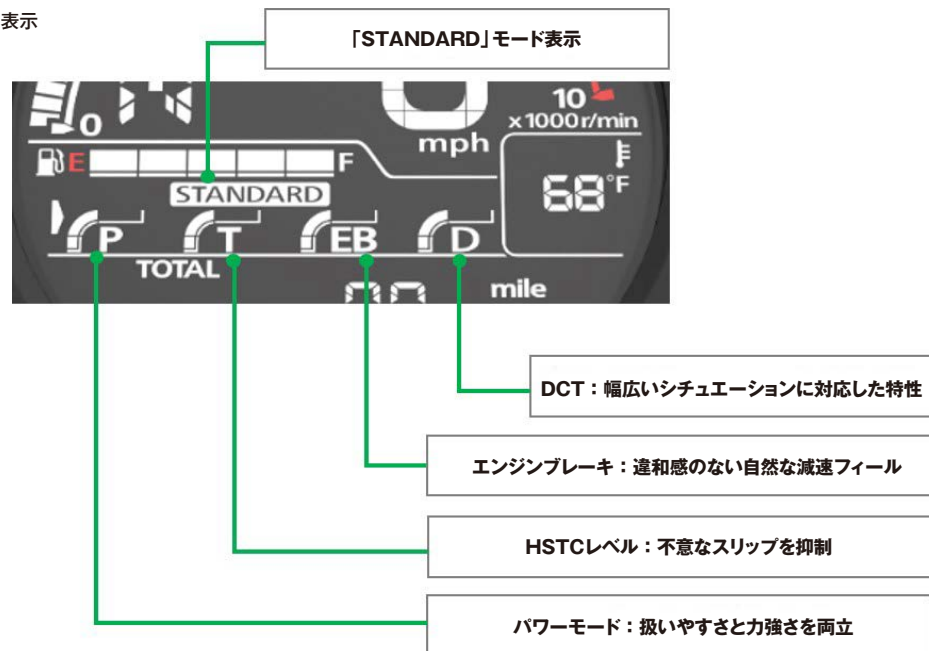
■DCTシフトスケジュールイメージ図



### ●STANDARDモード

“Daily use at downtown.” Rebel 1100コンセプトの基準となる設定です。毎日の使い勝手の中で、街中のような低車速域では扱いやすい特性としながらも、ひとたびスロットルを開ければスポーティーに走れる二面性を表現しました。

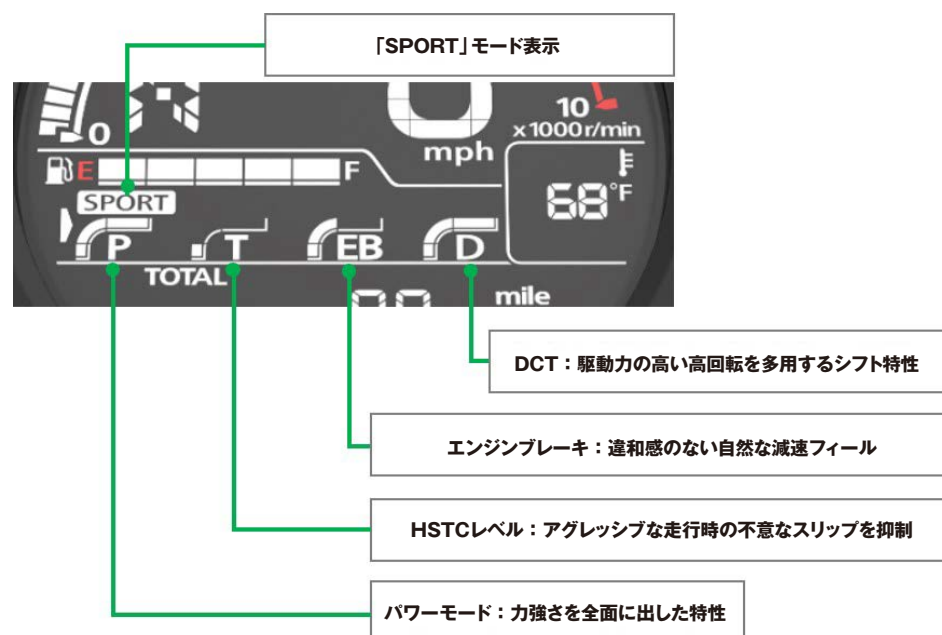
#### ■STANDARDモードメーター表示



### ●SPORTモード

“A passion for life.” を表現した設定です。よりアグレッシブなスロットルレスポンスとDCTのセッティング(シフトタイミング/ブリッピング)、必要最小限の電子制御サポートによりRebel 1100のポテンシャルを感じながらスポーティーにワインディングを駆け抜けられる特性とし、エキサイティングなフィーリングを提供します。

#### ■SPORTモードメーター表示

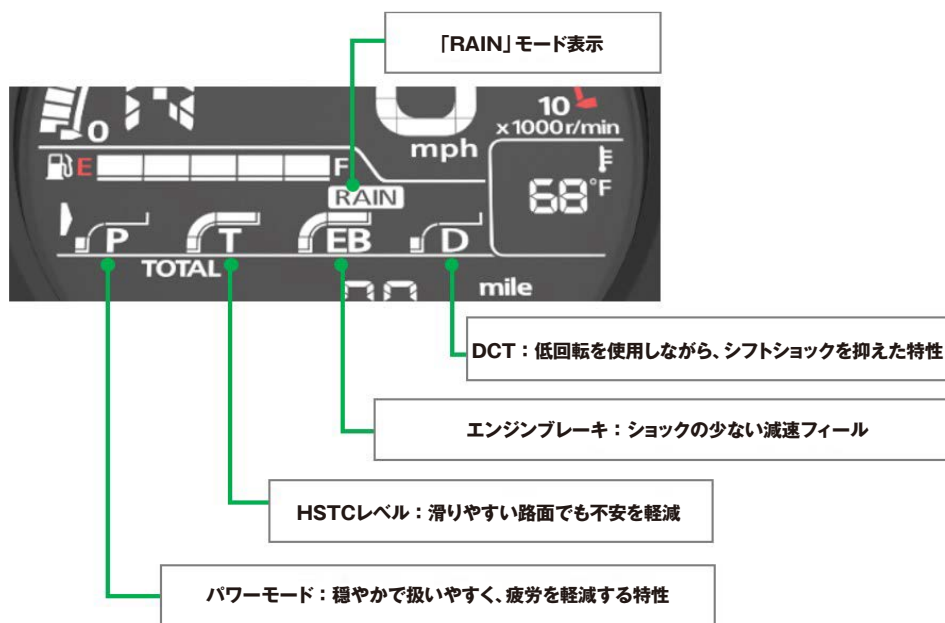




## ●RAINモード

“Relax and enjoy the ride” を表現した設定です。荒れた路面やウェット路面では電子制御のサポートにより不安感を低減するだけでなく、スロットルレスポンス/エンジンブレーキ/DCTの変速フィールを穏やかにすることによってショックを抑え、タンデム走行も快適にサポートします。

## ■RAINモードメーター表示



## ■RAINモードでは穏やかな特性で快適なタンデム走行が可能(イメージスケッチ)

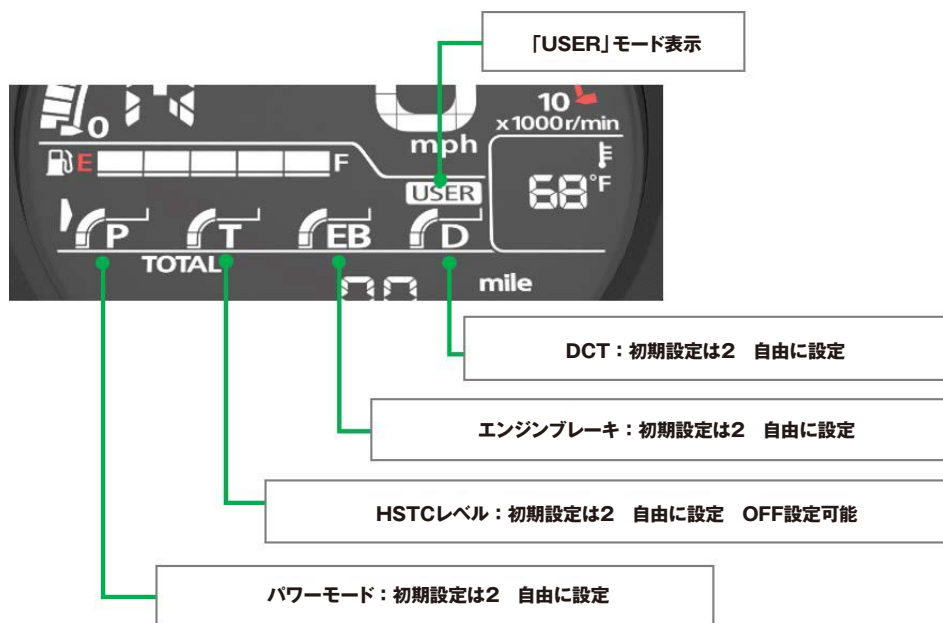


●USERモード

お客様の好みに合わせて、3段階の各制御設定を組み合わせることができます。エンジン再始動の際には前回選択したモード設定で開始されるため、モード設定を改めて選びなおす必要はありません。




初期設定の標準モードは、「P」「T」「EB」「D」のすべてが3段階のうち「2」で設定されています。

■USERモードメーター表示



■USERモードの選択肢

選択肢3段階すべての組み合わせが可能で、好みの設定が選べます。

	 1	 2	 3	OFF設定
<b>P : パワーモード</b>	スロットル特性 穏やか	スロットル特性 標準	スロットル特性 アグレッシブ	—
<b>T : HSTC/ ウイリーコントロール</b>	制御介入少ない	制御標準	制御介入多い	可能 <sup>※1</sup>
<b>EB : エンジンブレーキ</b>	エンジンブレーキ 穏やか	エンジンブレーキ 標準	エンジンブレーキ 強い	—
<b>D : シフトスケジュール<sup>※2</sup></b>	低回転多用	標準	高回転多用	—

※1. HSTC/ウイリーコントロールはOFFの設定も可能です。その際はメーターのトルクコントロール OFF 警告灯が点灯します。

※2. DCT仕様のみ。

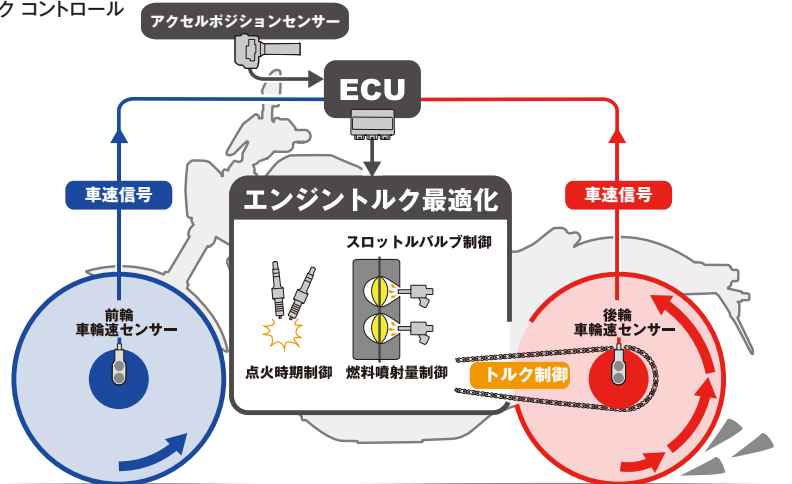
●Honda セレクタブル トルク コントロール(HSTC)

HSTCは、急な路面状況の変化や加速時の後輪スリップを抑制します。後輪のスリップを抑制することで、ライダーは自分の思い描くライディングを楽しむことができます。

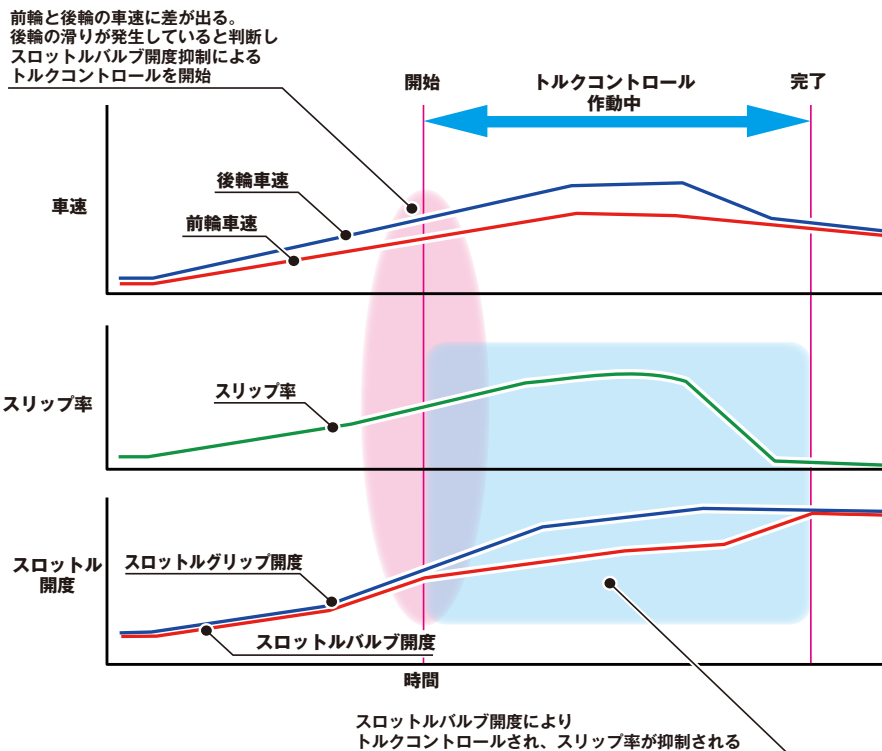
HSTCを作動させる場合、左手元のハンドル上部に配置されたレベル切替スイッチで後輪への駆動力のレベルを必要に応じて任意に選択が可能です。レベル設定オンの状態では走行中、前・後輪の回転差を感知し、そこから算出したスリップ率がライダーの選択した所定のレベル以上となった場合は、ECUが後輪のタイヤがスリップしたと判断し、燃料噴射を最適にコントロール。エンジントルクの最適化により後輪駆動力を抑制します。システム作動時はメーターパネルのインジケーターが点滅して知らせます。

※Honda セレクタブル トルク コントロールはスリップをなくすためのシステムではありません。あくまでもライダーのアクセル操作を補助するシステムです。したがって、Hondaセレクタブルトルクコントロールを装備していない車両と同様に無理な運転までは対応できません。

■Honda セレクタブルトルク コントロールシステム概念図



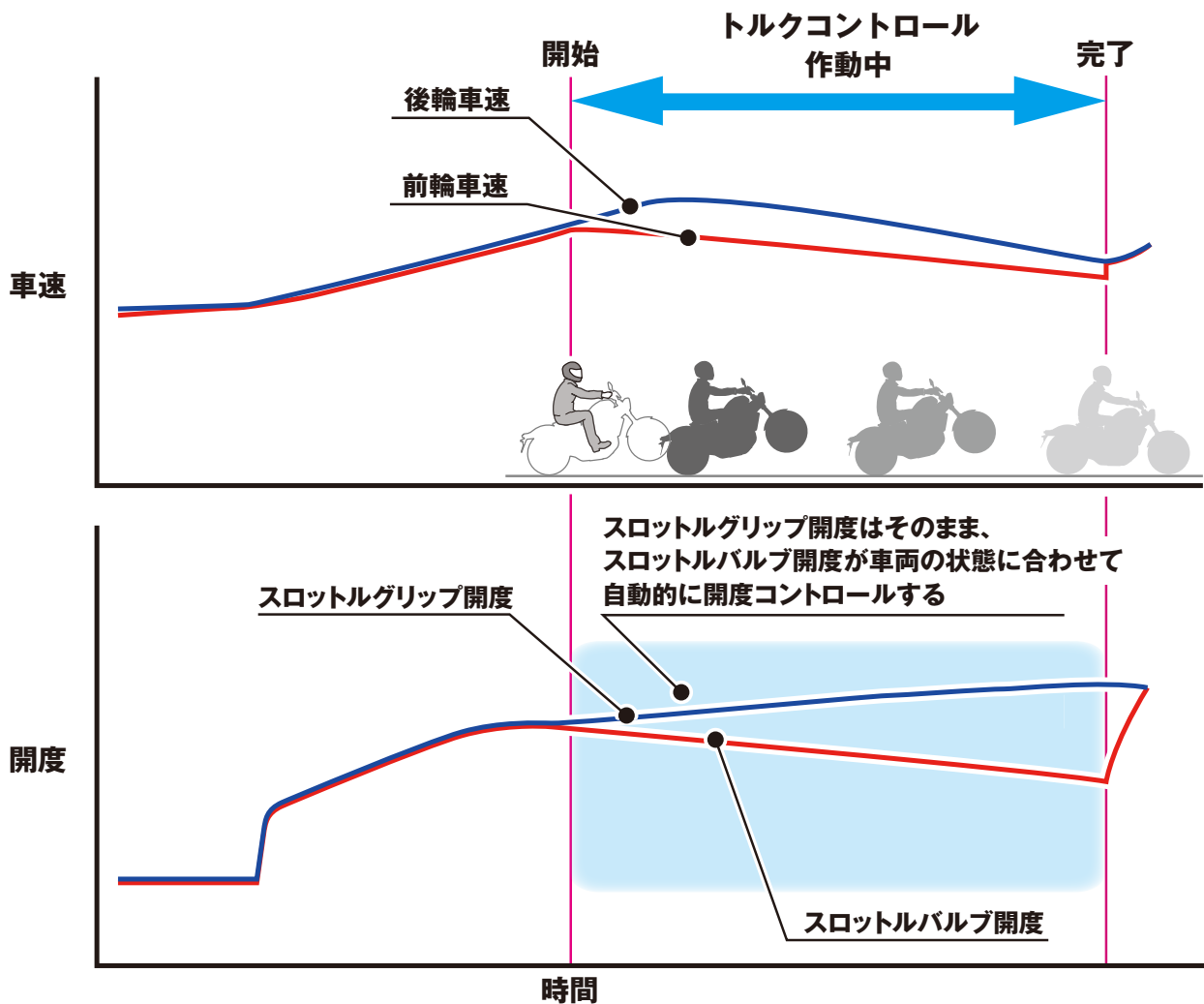
■後輪スリップの制御イメージ



●ウイリーコントロール

ウイリーコントロールは、加速時に不必要なフロントアップを制御し安心感のある走行を行うことができます。前輪の減速と後輪の加速を検知した場合に制御介入します。

■ウイリーの制御イメージ



●エンジン

エンジンは、CRF1100L Africa Twin で好評のOHC水冷二気筒、排気量1,082ccを採用。エンジンヘッドを低くおさえ、オイルパンを薄くするために、ユニカムバルブトレインとクランクケース内蔵オイルタンク式ドライサンプ構造を採用、クランクは270°位相として不等間隔爆発が生み出すトラクション性能とパルス感は、心地良くリズミカルなフィーリングを提供します。

このエンジンの特性を生かしRebelのコンセプトに合わせて、よりエンジンの鼓動を感じさせるパルス感を演出するために、バルブタイミングやフライホールを変更することで、低回転からパンチの良さと、高回転まで気持ちよく回るキャラクターで、スロットルを開ける楽しみを表現しました。

●Dual Clutch Transmission (DCT)

DCTは、二輪車ではHondaだけが採用している先進技術です。クラッチレバーとチェンジペダルによる一連の変速操作を自動化することで、ライダーは他の操作に集中でき、より確実に安心感のある快適なファンライドを実現します。

Rebel 1100で採用しているDCTは、他のモデルと同様に通常のトランスミッションのギア構成をベースに、奇数段(1,3,5速)用と偶数段(2,4,6速)用の2つのクラッチを備え、それぞれに対応するメインシャフトは、同軸で2本設けた構造を採用しています。変速時には油圧制御によってそれぞれが受け持つ変速ギアのクラッチ作動を連携させることで、スポーツ走行に適したダイレクトな駆動力と、駆動力が途切れることのないシームレスな変速を提供します。

Rebel 1100のDCTでは3つの自動変速モードと、ハンドルについたスイッチでギアの任意選択が可能となるマニュアルモードを用意しています。

●Manual Transmission (MT)

MT仕様は、従来のマニュアルミッションによる変速を好むお客様向けに設定しました。軽量なエンジンは、車体重量223kgに寄与します。

■DCTエンジン (CGイメージ)



■MTエンジン (CGイメージ)

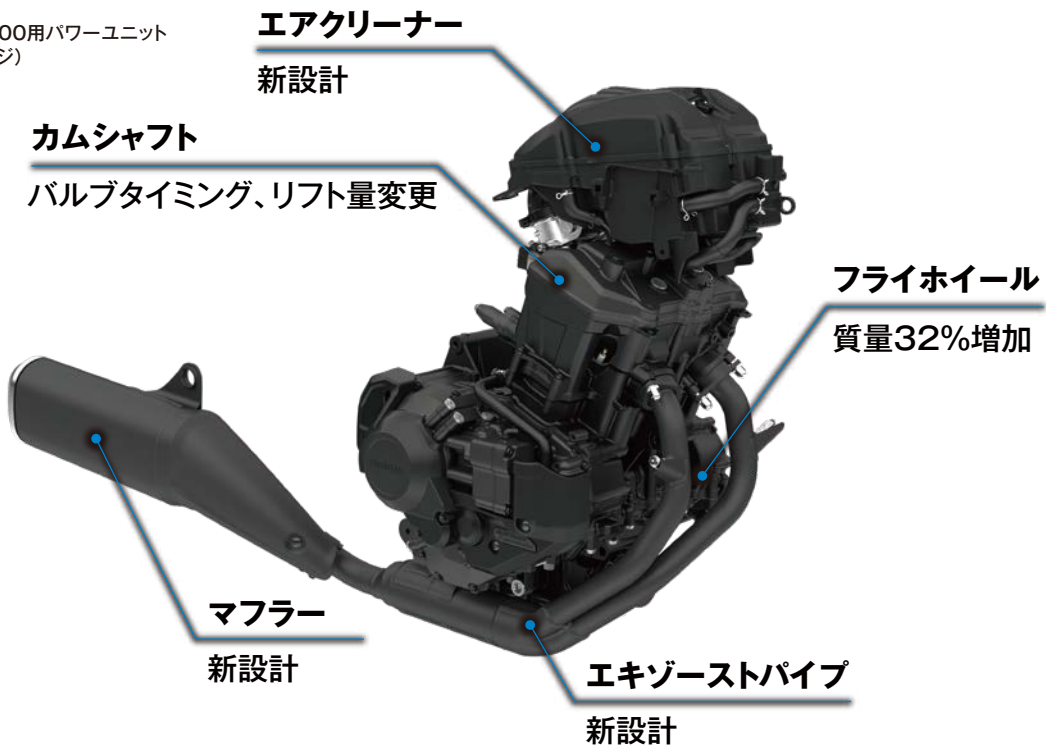


●専用チューニング

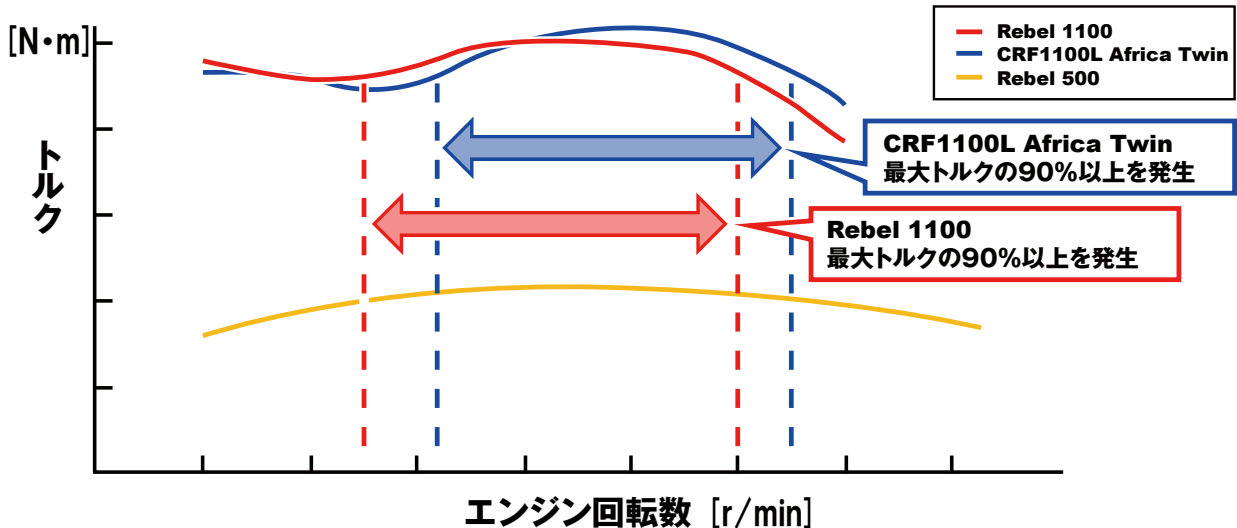
Rebel 1100では、CRF1100L Africa Twin エンジンをベースに、Rebel 1100にふさわしいキャラクターを生み出すために様々なチューニングを施しています。

低回転域でのパルス感を強調させつつ、スロットルを大きくあければスムーズに吹け上がるエンジンフィールにするため、専用のカムシャフト(バルブタイミングとリフト量を変更)を採用、また、フライホイール質量を32%増加させて慣性モーメントをアップし、完全新設計されたエアクリーナー/エキゾーストパイプ/マフラーと、点火時期の最適化により”Sit back and enjoy the ride”を体現するパワーユニットを創りだしました。

■Rebel 1100用パワーユニット (CGイメージ)



■エンジン特性比較



●排気音チューニング

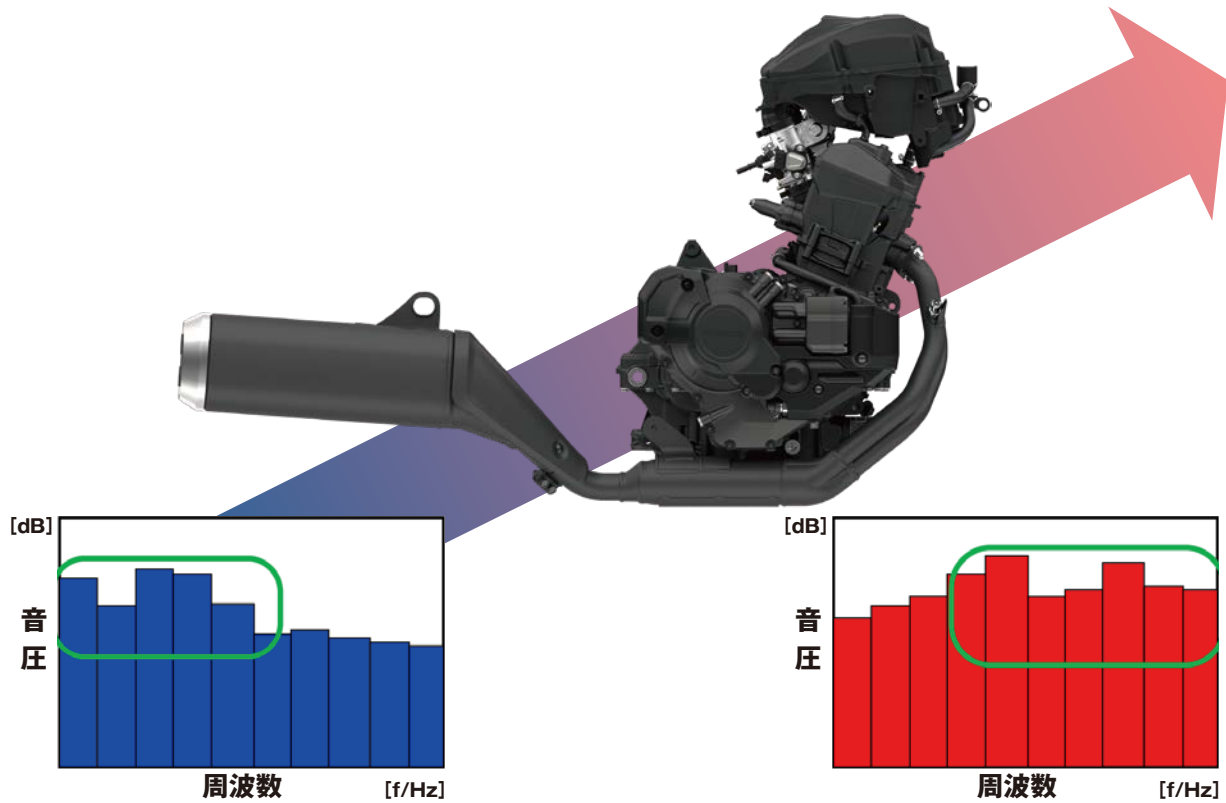
Rebel 1100ではエンジン特性を活かし、重厚かつ上質なパルス感を存分に楽しめるよう、排気系のチューニングも行っています。

タンデム走行や街中などエンジン回転数が低い領域では、ライダー自身がパルスサウンドを奏でているような感覚に包まれ、またワインディングでスポーツライディングするなどエンジン回転数が高い領域では、弾けるような力強いパルス感となり、走行シチュエーションに合ったパルスサウンドを楽しむことができます。

■パルスサウンドイメージ

DEEP PULSE SOUND

POWERFUL PULSE SOUND



## ●カラーリング

Rebel 1100に新たに付与したスタイリングコンセプトの「SERIOUS」をカラーリングで体現しました。フューエルタンクや前後フェンダーはグロスカラーの二色の設定として、鋼板外装部品のキャラクターを引き立てます。また、フューエルタンクは、コントラストを2トーン化することにより、より洗練されたイメージを表現しました。エンジン、フレーム、足まわりなど、機能部品はブラックアウト化し、スポーティーな印象と、グロスカラーの外装部品をより引き立てます。

## ■ガンメタルブラックメタリック



## ■ボルドーレッドメタリック





## TOUR Style

ツーリングシーンを快適に過ごす、ツアー・スタイル。



■Rebel 1100 Dual Clutch Transmission  
オプション装着車(写真は海外仕様車)



### サドルバッグ (右側)

通勤/通学等の普段使いから、ツーリングまで配慮したショルダーストラップを付属。タフで軽量なポリエステルナイロンを採用し、雨中時の使用に備え防水インナーバッグを付属。ワンタッチで脱着可能です。

- 外形サイズ:約325(高さ)×約320(幅)×約139(奥行)mm
- 容量:約10L ●許容積載量:3.0kg
- 材質:ポリエステルナイロン
- SW-MOTECH製

※取り付けにはサドルバッグステー(右側)が必要です。



### サドルバッグ (左側)

通勤/通学等の普段使いから、ツーリングまで配慮したショルダーストラップを付属。タフで軽量なポリエステルナイロンを採用し、雨中時の使用に備え防水インナーバッグを付属。ワンタッチで脱着可能です。

- 外形サイズ:約325(高さ)×約320(幅)×約139(奥行)mm
- 容量:約14L ●許容積載量:3.0kg
- 材質:ポリエステルナイロン
- SW-MOTECH製

※取り付けにはサドルバッグステー(左側)が必要です。



### スクリーンカウル

腕、肩まわりの風当たりを和らげ、ツーリングシーンでの快適性を向上させます。スクリーン裏の負圧を軽減するベンチレーションをカウルに装備。Rebelの軽快なイメージにマッチしたスタイリング。車体のイメージと調和するマットブラック塗装仕上げ。傷が付きにくいプレハードコート仕様のポリカーボネイト樹脂を採用。

- 材質:カウル部 ABS樹脂/スクリーン ポリカーボネイト
- カラー:カウル部 マットブラック塗装/スクリーン クリアー

※ヘッドライトカウルとの同時装着不可。  
※取り付けには別売のスクリーンカウルステー、スクリーンカウルアタッチメント、両面テープが必要です。



### バックレスト /バックレストパッド

パッセンジャーの安心感を高め、密度の異なる2種類のクッションを使用したことで快適性も向上。Rebelのスタイルにマッチしたロータイプ。別売のリアキャリアとの同時装着も可能です。

- ステー部表面処理:マットブラック塗装
- パッドサイズ:約180(高さ)×約98(幅)×約38(厚さ)mm
- 材質:(ステー部) 鋼管+鋼板 (パッド部) 表皮 PVC レザークッション ウレタンフォーム ●カラー:ブラック



### スペシャルメインシート(ブラック)

ダイヤモンドステッチ風ワディングで、タフなアクセントを与えるしっかりした着座フィーリングのスペシャルシートです。縫い目の無いパターン製法で縫い目からの浸水を抑えます。

- 材質:表皮 PVCレザー/クッション ウレタンフォーム
- 座面サイズ:約390(長さ)×約340(幅)mm



### リアキャリア

φ20mmの鉄パイプを使用し、車両デザインにマッチ。ローブックを4ヶ所に装備し、安定した積載が可能です。別売のバックレストと同時装着が可能です。

- 表面処理:マットブラック塗装
- キャリア積載面サイズ:約260(長さ)×約210(幅)mm
- 許容積載量:3.0kg

## STREET Style

個性際立つ、ストリート・スタイル。



■Rebel 1100 Dual Clutch Transmission  
オプション装着車 (写真は海外仕様車)



### ヘッドライトカウル

Rebelのブラックアウトスタイルを際立たせる専用設計。胸まわりの風当たりを和らげます。

- 材質:カウル部 ABS樹脂/スクリーン ポリカーボネイト
- カラー:カウル部 マットブラック塗装/スクリーン スモーク
- ※スクリーンカウルと同時装着不可。
- ※取り付けには別売のヘッドライトカウルステーが必要です。



### パッセンジャーシート(ブラウン)

スペシャルメインシート(ブラウン)にマッチする同色のパッセンジャーシートです。シートベルト付き。

- 材質:表皮 PVCLレザー/クッション ウレタンフォーム
- 座面サイズ:約270(長さ)×約190(幅)mm
- ※スペシャルメインシート(ブラック)には標準装着のパッセンジャーシートが適合します。



### スペシャルメインシート(ブラウン)

ダイヤモンドステッチ風ワディングで、タフなアクセントを与えるしっかりした着座フィーリングのスペシャルシートです。縫い目の無いパターン製法で縫い目からの浸水を抑えます。

- 材質:表皮 PVCLレザー/クッション ウレタンフォーム
- 座面サイズ:約390(長さ)×約340(幅)mm



### ショートフロントフェンダー

フロントまわりに軽快感を与え、スポーティーさを演出。“Rebel”ロゴ入り。

- 表面処理:ストライプ+マットブラック塗装
- 材質:鋼板
- ※標準装着品に比べ前後共約40mm短くなっています。
- ※天候等によっては泥はね等が気になる場合があります。



### タンクパッド(サイド)

タンクの傷付きを防止する、タンクデザインに合わせた専用設計。スペシャルメインシートのワディングともマッチするダイヤカットパターン。耐油/耐候性に優れ、且つ衣類への色移りの無い上質なラバーを採用。ニークリップ性の向上にも貢献します。両面テープ貼り付けタイプ。

- 材質:ラバー ●表面処理:シボ加工 ●カラー:ブラック



### タンクパッド(センター)

タンクの傷付きを防止する、タンクデザインに合わせた専用設計。スペシャルメインシートのワディングともマッチするダイヤカットパターン。耐油/耐候性に優れ、且つ衣類への色移りの無い上質なラバーを採用。Rebelのロゴ入り。両面テープ貼り付けタイプ。

- 材質:ラバー ●表面処理:シボ加工 ●カラー:ブラック

Rebel 1100 主要諸元		Rebel 1100【 】内はRebel 1100 Dual Clutch Transmission
車名・型式		ホンダ・8BL-SC83
全長(mm)		2,240
全幅(mm)		850【830】
全高(mm)		1,115
軸距(mm)		1,520
最低地上高(mm)★		120
シート高(mm)★		700
車両重量(kg)		223【233】
乗車定員(人)		2
燃料消費率*1 (km/L)	国土交通省届出値:定地燃費値*2(km/h)	31.5(60)〈2名乗車時〉
	WMTCモード値*(クラス)*3	18.7(クラス 3-2)〈1名乗車時〉
最小回転半径(m)		2.9
エンジン型式		SC83E
エンジン種類		水冷4ストロークOHC4バルブ直列2気筒
総排気量(cm³)		1,082
内径×行程(mm)		92.0×81.4
圧縮比★		10.1
最高出力(kW[PS]/rpm)		64[87]/7,000
最大トルク(N・m[kgf・m]/rpm)		98[10.0]/4,750
燃料供給装置形式		電子式〈電子制御燃料噴射装置(PGM-FI)〉
始動方式★		セルフ式
点火装置形式★		フルトランジスタ式バッテリー点火
潤滑方式★		圧送飛沫併用式
燃料タンク容量(L)		13
クラッチ形式★		湿式多板コイルスプリング式
変速機形式		常時噛合式6段リターン【電子式6段変速(DCT)】
変速比	1速	2.866【2.562】
	2速	1.888【1.761】
	3速	1.480【1.375】
	4速	1.230【1.133】
	5速	1.064【0.972】
	6速	0.972【0.882】
減速比(1次*/2次)		1.717/2.625【1.863/2.625】
キャスト角(度)★		28° 00'
トレール量(mm)★		110
タイヤ	前	130/70B 18M/C 63H
	後	180/65B 16M/C 81H
ブレーキ形式	前	油圧式ディスク
	後	油圧式ディスク
懸架方式	前	テレスコピック式
	後	スイングアーム式
フレーム形式		ダイヤモンド

■道路運送車両法による型式指定申請書数値(★の項目はHonda公表諸元) ■製造事業者/本田技研工業株式会社

\*1.燃料消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法、車両状態(装備、仕様)や整備状態などの諸条件により異なります。  
 \*2.定地燃費値は、車速一定で走行した実測にもとづいた燃料消費率です。  
 \*3.WMTCモード値は、発進、加速、停止などを含んだ国際基準となっている走行モードで測定された排出ガス試験結果にもとづいた計算値です。走行モードのクラスは排気量と最高速度によって分類されます。

**燃料消費率の表示について**  
 WMTCモード測定法で排出ガス試験を行い型式申請した機種は従来の「定地燃費値」に加え、「WMTCモード値」を記載しています。エンジンや排出ガス浄化システムなどが同じシリーズ機種においては、定地燃費値が異なってもWMTCモード値が同一場合があります。これは、型式申請時の排出ガス試験においては、排出ガス中の規制物質の排出量が多いため試験を行い届け出をしており、この試験結果にもとづきWMTCモード値を計算し、シリーズ機種それぞれのWMTCモード値としているためです。  
 WMTCモード値については、日本自動車工業会ホームページ(<http://www.jama.or.jp/motorcycle/>)もご参照ください。

※本仕様は予告なく変更する場合があります。 ※写真は印刷のため、実際の色と多少異なる場合があります。  
 ※REBEL、PGM-FIは本田技研工業株式会社の登録商標です。